



ある日の午後、気になる実際の交通状況を観察してみました

自転車利用者は自転車横断帯と横断歩道、どちらを通行しているか？



Q1 横断時に自転車横断帯を通行した自転車利用者は何%いたでしょうか？

- 観察場所／東京都江東区門前仲町2丁目付近
- 観察日／11月6日(土曜日)
- 天候／晴れ
- 観察時間／13:00～14:00
- 観察者／3名



自転車利用者が歩行者の間をぬうように通行している

Q2 横断時に自転車用信号※の指示に従わなかった自転車利用者は何%いたでしょうか？

※自転車用信号＝自転車は車両用の信号に従うのが原則。しかし、今回の観察場所のように歩行者用の信号機に「歩行者・自転車専用」の表示がある場合や横断歩道を進行する場合は、歩行者用の信号機に従わなければならない。青色の点滅の場合、自転車は横断を始めてはならない。しかし、青色の灯火が点滅に変わった時に停止位置に近づいているため安全に停止できない場合は進むことができる



信号無視をする自転車利用者

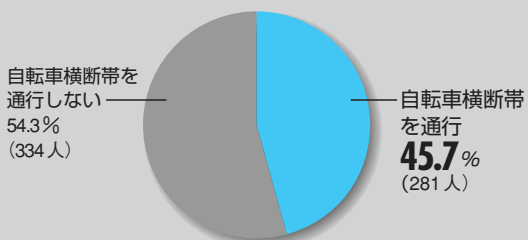
Q3 横断歩道で自転車利用者が歩行者の間をぬうように通行しているケースが多々ありました。歩行者との事故を防ぐには、自転車利用者はどうすればよいでしょうか？

実際の観察から

解答・解説

Q1の解答：45.7%

●自転車利用者の自転車横断帯通行状況 (615人中)

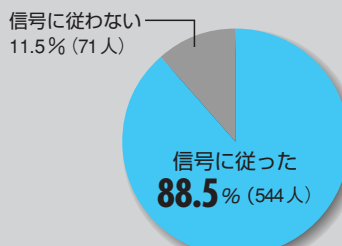


	自転車横断帯を通行	自転車横断帯を通行しない	小計
小学生以下	23 (52.3%)	21 (47.7%)	44
中学生・高校生	11 (28.9%)	27 (71.1%)	38
成人	210 (46.0%)	247 (54.0%)	457
高齢者	37 (48.7%)	39 (51.3%)	76
小計	281 (45.7%)	334 (54.3%)	615

Q2の解答：11.5%

●自転車利用者の信号遵守状況 (615人中)

*車道通過を含む



	信号に従った	信号に従わない※1	小計
小学生以下	38 (86.4%)	6 (13.6%)	44
中学生・高校生	34 (89.5%)	4 (10.5%)	38
成人	407 (89.0%)	50 (11.0%)	457
高齢者	65 (85.5%)	11 (14.5%)	76
小計	544 (88.5%)	71 (11.5%)	615

※1「信号に従わない」には、歩行者用信号が青点滅時の横断も含む
※2 小学生以下(12歳以下)、中学生・高校生(13～18歳)、成人(19～64歳)、高齢者(65歳以上)の判断は観察者の見解による

Q3の解答：

- 自転車利用者は車両であることを認識し、歩行者保護を行う義務がある
- 横断歩道では、歩行者がいる場合、自転車を降りて押して横断する



自転車横断帯を利用する子ども

ここがポイント

- 近くに自転車横断帯がある場合には、自転車横断帯を通行する
- 近くに自転車横断帯がなく、横断歩道がある場合は、歩行者がいらないなど歩行者の通行を妨げるおそれなければ自転車に乗ったまま通行することができる
- 歩行者や対向する自転車利用者など、周囲の動きを予測し、通行の妨げとなる場合は自転車から降りるなど、安全に配慮する
- 歩行者用信号機に「歩行者・自転車専用」の表示がある場合や横断歩道を進行する場合は、歩行者用の信号機に従う

ワンポイント DATA

自転車と歩行者の事故が多発！

平成21年中の自転車が(第1・第2)当事者となった交通事故を10年前(平成11年)と比較すると、対自動車、対二輪車の事故は減少しているものの、対歩行者事故は約3.7倍と増加している。

●相手当事者別事故件数(平成21年 警察庁資料)

	平成21年	平成11年との増減数
対自動車	130,721	-7,490
対二輪車	9,972	-1,522
対歩行者	2,934	+2,133
自転車相互	3,909	+3,020
その他	8,837	+5,722
計	156,373	+1,863

- 自転車横断帯を通行しない自転車利用者のほとんどは、歩行者の間をぬって横断していた。また、横断歩道上の混雑を避けて、車道を通行する自転車利用者もいた。
- 自転車横断帯の幅が狭いため、対向する自転車利用者同士すれ違う際に自転車横断帯からはみ出すケースもあった。
- 小学生以下の子どもは比較的自転車横断帯を意識して渡っていた。親子連れの場合、親の後ろを子どもが走るといふ例を多く見かけた。子どもが横断歩道を通行したり、信号に従わないのは親の後ろを走っている場合が目立った。
- スピードを緩めずに通過する自転車利用者を多少見かけた。音もなく接近するために歩行者側からの発見も遅れがちだった。
- 青信号になる直前に横断を開始する自転車利用者も見られた。
- 自転車用信号が赤になってから横断を開始する自転車利用者は成人が多く、進入速度は高めだった。



歩行者が自転車横断帯を通行しているケースも見られた